

第38期 2024年 3月27日

新潟県新潟市中央区網川原二丁目33番26号  
株式会社 I N P E X エンジニアリング  
代表取締役社長 荻野浩市

## 貸借対照表

2023年12月31日現在 (単位：円)

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
( 資 産 の 部 )	( 2,314,330,254 )	( 負 債 の 部 )	( 935,083,471 )
流動資産	1,957,969,579	流動負債	546,358,471
預 金	263,203,820	買 掛 金	187,950,228
預 け 金	1,201,956,161	未 払 費 用	274,037,887
売 掛 金	431,934,711	未 払 消 費 税	46,472,000
仕 掛 品	32,625,682	未 払 法 人 税 等	5,618,300
材 料 貯 蔵 品	7,572,610	預 り 金	32,280,056
その他流動資産	20,676,595		
固定資産	356,360,675	固定負債	388,725,000
有形固定資産	110,803,263	退職給付引当金	388,725,000
建物構築物	77,357,195		
車両運搬具	1,580,000	( 純 資 産 の 部 )	( 1,379,246,783 )
工具器具備品	5,988,562	株主資本	1,379,246,783
土地	25,877,506	資本金	100,000,000
無形固定資産	29,821,612	資本剰余金	263,319,530
電話加入権	27	資本準備金	263,319,530
ソフトウェア	29,821,585	利益剰余金	1,015,927,253
投資その他の資産	215,735,800	利益準備金	14,000,000
繰延税金資産	214,300,000	その他利益剰余金	1,001,927,253
その他投資等	1,435,800		
合 計	2,314,330,254	合 計	2,314,330,254

## 個 別 注 記 表

自 2023年 1月 1日

至 2023年12月31日

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 資産の評価基準及び評価方法

##### 棚卸資産の評価基準及び評価方法

仕 掛 品 個別法による原価法

材料貯蔵品 個別法による原価法

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

有 形 固 定 資 産 建物は定額法

建物附属設備及び構築物は2016年3月31日までに取得したものは定率法、以降は定額法  
その他の有形固定資産は定率法

無 形 固 定 資 産 定額法 但し、ソフトウェアは自社の利用可能期間(5年間)に基づく定額法

#### (3) 引当金の計上の方法

退職給付引当金 従業員の退職金の支給に備えるため、当事業年度末における従業員の会社都合退職による期末要支給相当額を計上しております。

#### (4) 売上高の計上基準

売上高の計上は、原則として検収基準により行っております。

#### (5) リース取引の会計処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引のうち、重要性の低い取引については、通常の賃貸借取引に係わる方法に準じた会計処理により行っております。

#### (6) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式で行っております。

#### (7) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

グループ通算の適用 当社はグループ通算制度を適用しております。

### 2. 税効果会計に関する注記

#### 法人税及び地方法人税の会計処理又はこれらに関する税効果会計の会計処理

当社は当事業年度からグループ通算制度を適用しております。また、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理並びに開示に関する取扱い」(実務対応報告第42号2021年8月12日)に従って、法人税及び地方法人税の会計処理又はこれらに関する税効果会計の会計処理並びに開示を行っております。

### 3. 重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。

### 4. 当期純損益額

当期純利益 323 千円

(注) 記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。